

## 人工芝のグラウンドが完成

8月上旬に人工芝グラウンドが完成しました。早速、夏休みよりサッカー部、ラグビー部が公式戦や練習で使用しています。これにより、練習環境が整備され、今後より一層、課外活動の活性化が期待されます。



2011年8月 人工芝グラウンドへの改修工事完成



## 幼稚園、大規模改修工事を終え11月竣工

「名古屋経済大学附属いちむら幼稚園」は、耐震補強工事を含む大規模改修を終え新しく生まれ変わりました。どんぐり山をはじめ季節の移り変わりを肌で感じられる緑豊かな自然環境はそのままに、すべての保育室に空調設備・床暖房を完備。トイレを洋式化するなど、アメニティの向上に取り組みました。

附属幼稚園として、大学教員の指導による「英語で遊ぼう」といった英語教育、「ものづくり教室」などの体験遊びの更なる充実を目指しています。また、地域の子育て交流の場として「ふたばランド」「園庭開放」を定期的開催。今後も園児たちの心と身体を豊かに、そして健やかに育てる教育を実践していきます。



## 学校法人市邨学園 教育研究充実寄附金のお願い

学校法人市邨学園では、少子化の進行などにより今後より一層厳しさを増す私学を取り巻く環境を踏まえ、100年積み上げて参りました教育・研究活動の振興充実をはかるべく、「学校法人市邨学園 教育研究充実寄附金」(任意)を募集しております。

趣旨に賛同の上、ご寄附をお申し出いただける場合は、下記までご連絡

させていただきますようよろしくお願い申し上げます。

また、お手続きに関してご不明の点がございましたら、同じく下記連絡先までお問い合わせさせていただきますようお願いいたします。

なお、本法人は特定公益増進法人の認定を受けておりますので、一定の条件を満たした場合には寄附金に対する免税措置を受けることができます。

連絡先 学校法人市邨学園 法人本部(寄附金担当) TEL 052-853-0047(代表)

**MEIKEI**  
QR de アンケート

アンケートにご協力ください  
「名経大通信 Vol.38」について感想をお聞かせください。  
締切日/2011年11月末日  
<http://www.smaster.jp/Sheet.aspx?SheetID=47670>



アンケートにご協力いただいた方の中から  
抽選で20名様に1,000円分の図書カードを  
プレゼントいたします!

# MEIKEI

名経大通信 **38**  
2011.11.25 Vol.38  
名古屋経済大学  
名古屋経済大学短期大学部

大学祭  
名経祭・キャリア祭

学会報告  
税務会計研究学会  
日本自閉症スペクトラム学会

インターンシップ  
平成23年度 インターンシップ  
学内コース別インターンシップ  
(キャリアデザイン学科)

地域交流  
わいわい犬山フェスティバル  
公開プレゼンテーションで発表  
「つくって遊ぼう!手づくりおもちゃコーナー」

キャリア教育研修会

人物点景  
風に立つライオン  
後藤 典文 准教授





第9回 **名経祭** "Emotion!!"  
10.22 sat・23 sun

模擬店、大集合 **楽しんだ者勝ち!**

企画を立てている時の期待感、仕入れや店舗デザインなどの準備、そして開催期間中のお客さんとのふれあい、楽しさ…本気でかかわった者にしかわからない達成感! 1年で最も大きなイベントとして学生はもちろん、地元「名店」などの協力や近隣住民の方々の参加により、年々盛大なイベントとして進化しています。



今年のポスターいかがでしたか?

今年のテーマは、「Emotion!!」イラストのクオリティはもちろんですが、さまざまな感情を明るいい色とパターンで表現。漫画研究会の仲間とアイデアを出し合いながら何枚も下絵を描いてやっと納得のいく作品に仕上げることができました。

これからの漫画研究会の活動にも注目していただければうれしく思います。

漫画研究会  
**VOICE**

法学部 法学科 3年  
杉浦 一翔 さん



"KUH48"ライブステージ  
**VOICE**  
人間生活科学部 教育保育科 3年  
津田 未希 さん

楽しかった!! みんなよく頑張った

男子5名・女子16名の教育保育学科3年の有志チーム「KUH48」。夏休みから練習を重ねてきたものの、保育実習と重なって全員での通し稽古ができたのはステージの前日!? ハラハラ・ドキドキの連続でしたが、それぞれがガンバってきたかいあってステージと観客が一体となり、終わってみればこの日のステージ一番の盛り上がり。最高の思い出ができました。

保育科展示・企画  
**VOICE**

短期大学部 保育科 1年  
佐伯 悠衣 さん



子どもたちの笑顔と  
たくさんの「ありがとう」に感激

「森の楽器屋さん」「ハロウィン」などゼミごとのテーマにあわせた体験型展示と、わいわい犬山フェスティバルで1年生が企画運営した「つくって遊ぼう! 手作りおもちゃコーナー」を同時開催。たくさんのお友だちといっしょに楽しい時間を過ごすことができました。「ありがとう」「楽しかった」と、ステキな笑顔に出会うことができました。



灯りアート  
**VOICE**

経済学部 現代経済学科 1年  
鈴木 祐太 さん



授業の枠を超えた体験学習

大学祭1日目の空はとても気まぐれ。準備をはじめた頃は曇り空だったのに、点灯直後の大雨! 大学祭に参加してくれたたくさんの人に幻想的な「灯りアート」を見てもらおうと準備してきた僕たちの気持ちもすっきり急降下。これまでの苦労がムダにならないよう消えてしまった灯りを復活させようと傘もささずがんばりました。この努力が次に活かされるよう、今後もチャレンジしていきたいと思えます。



東日本大震災復興支援キャンペーン

平成23年度 大学祭企画として東日本大震災の復興支援キャンペーンで「寄せ書き」および「募金」を行いました。学生、教職員はもとより地元地域の方および卒業生と多くの方々にご参加・ご協力をいただき、バザーの売上金の一部も含め、募金は日本赤十字社に寄付いたしました。ありがとうございました。



第3回 **キャリア祭**  
10.30 sun



誠信高校吹奏楽ステージ

おなじみのディズニーメロディーと先生の美声に酔いしれる

2日目午後のステージ、トップバッターは高大連携校のひとつである誠信高校吹奏楽部。「ディズニーメロディー」など全5曲の演奏にあわせ右に左にリズムをとる観客も…。合唱部顧問の倉知先生による「千の風になって」など全3曲の熱唱は圧巻のパフォーマンスでした。



最後まで盛り上がりました

ミスコン、liberal smartとKKのライブ、ピンゴ、ファッションショーと若さいっぱい。初の模擬店王は、代田ゼミの「焼きそば」に決定。手作りしてガンバってきた私たちのキャリア祭は最後まで盛り上がり、笑顔と涙のまじりあう感動のフィナーレを迎えることができました。

キャリア祭実行委員(学生自治会)

**VOICE**

短期大学部 キャリアデザイン学科 2年  
日比 彩夕里 さん 長縄 小春 さん



## 税務会計研究学会 第23回大会

### 好評を博した「税務会計研究学会」

10月1日(土)・2日(日)の両日、「税務会計研究学会第23回大会」が開催されました。本学にて学会の全国大会が開かれるのは10数年ぶりのことであり、2月の第1回大会準備委員会より約9か月間、大会準備委員長を務める会計学研究科の大江晋也教授を先頭に、準備にあたってきました。その甲斐あって大会には、研究者をはじめ公認会計士・税理士など200名を超える学会員の方々にご参加いただきました。

大会初日は、特別委員会から「判決が示す租税法の解釈基準」「租税特別措置」の2報告および、本大会の統一論題である「所得課税としての法人税」をテーマに法人の性格、納税単位、課税ベースの各観点から報告が行われました。また、夕刻よりコミュニティ・プラザにおいて、末岡学長の挨拶を皮切りに懇親会が開かれ、学会員間の親交を大いに深めました。

大会2日目午前には、7号館に設けた4会場において、自由論題報告として若手研究者を中心にそれぞれ独自の研究テーマで報告が行われました。午後には、特別委員会から「会社清算の税務会計」の報告をはじめ、初日の統一論題「所得課税としての法人税」の各報告にもとづくシンポジウムが開かれました。シンポジウムではパネリストと参加者との間で活発な議論が展開され、盛況のうちに大会は終了しました。

本大会を成功裏に終えることができたのは、学内および学外の多くの方々のご協力があったからです。受付、誘導、会場整理など、大会運営スタッフとして活躍してくれた本学在学学生や大学院OB・OGの皆さんの立ち居振る舞い・礼節について、大会に参加された諸先生方からお褒めの言葉をいた



シンポジウム「所得課税としての法人税」



自由論題報告

「開会の挨拶」大江晋也教授

だき、誇らしく思いました。また、名古屋税理士会および東海税理士会には、大会開催にあたって多大なご協力をいただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

経営学部 経営学科 中村 壽男 准教授

## 日本自閉症スペクトラム学会 第10回記念研究大会

### 全国から約1,200名の学会員が参加

対人関係の障害やコミュニケーションの障害、さまざまな行動問題を中核症状とする自閉症は、親戚関係にある近縁の障害も包含する「自閉症スペクトラム※」と捉える考え方が近年主流となってきました。日本自閉症スペクトラム学会は、この障害にかかわる教育、医療、福祉など多方面の専門家たちによって、今から約10年前に設立された学会。この学会の第10回目の年次大会を記念する研究集会在、名古屋経済大学を主幹校として名古屋国際会議場において9月10日(土)・11日(日)の2日間にわたり開催されました。大会会長は、本学大学院人間生活科学研究科の小林重雄教授。事務局長は同じく伊藤健次のほか、数名の本学教員スタッフ、名経大事例研究会(毎月名駅サテライトキャンパスで実施されている)のメンバーが加わり行われました。

大会のメインテーマは「自閉症スペクトラムへの効果的なアプローチ—役立つ治療教育を—」とされ、これまで行ってきた自閉症教育は本当に効果があったのかを検証し、次の時代に向かう節目の大会にすることが意図されました。大会では基調講演や大会企画シンポジウム、口頭発表やポスター発表はもちろん、これまでにはなかった事例研究や教育講座といった新しいプログラムも実施。より実際の、実践的な内容に取り組みました。また、自閉症スペクトラムの方々とその保護者にも積極的に参加していただき、「自主シンポジウム」としてその声に耳を傾ける試みも行われました。



大会会長 小林重雄教授

記念講演「自閉症スペクトラムの精神医学」

北は北海道から南は沖縄まで、参加者総数1,200名ほどの学会員が名古屋に集合。開催にあたっては、本学から物心両面にわたる援助をいただきました。特に、開催2日間にわたって無料で配布された本学オリジナル飲料水は大好評。製造元への問合せも多数寄せられ、「職場のお土産にもう一本」などという場面も見られました。なお、次年度年次大会は筑波大学において開催される予定です。

※自閉症スペクトラム (autism spectrum) とは、自閉症と親戚関係にある人とのかわりを中心とする障害。

人間生活科学部 教育保育学科 伊藤 健次 教授

## 企業法制研究所 第21回公開講演会

### 企業法の現代的課題

10月21日(金)、名古屋ガーデンパレスにて「第21回 企業法制研究所公開講演会」が開催されました。

埼玉大学経済学部教授 本城昇氏が、「環境保全と地域の活性化を考える—排出権取引とグリーンツーリズムを中心として—」という演題で、環境規制に併せて排出権取引制度などの経済的手法を活用し環境保全と地域活性化を同時に図る方法についてお話になりました。次に、本学法学部教授辻田芳幸氏が「未知の利用方法」にかかる著作権契約の解釈」という演題で講演を行いました。

当日は企業や関係諸団体の方々をはじめ地域の方々、学生の皆さんなど、多数のお客様が来場され、公開講演会は盛況のうちに終了しました。



辻田芳幸教授

埼玉大学経済学部 本城昇教授

## 犬山オープンカレッジ 2011

### メガバンクのオンラインシステムはなぜ落ちたか？

10月22日(土)、本学にて「犬山オープンカレッジ」が開催され、「メガバンクのオンラインシステムはなぜ落ちたか？」を演題に講義をさせていただきました。その内容を少し紹介させていただきます。

みずほ銀行は、今年3月の東日本大震災後まもなく大規模オンライン障害のトラブルに陥りました。この銀行は、2002年の3行(富士、第一勧業、日本興業)大合併時にも世間を騒がせる大規模オンライン障害を経験しています。



経営学部 経営学科 中西 昌武 教授

### 予告

- 次回、犬山オープンカレッジ2011  
法学部 樋口 徹 教授による 「私たちのくらしと独占禁止法」  
12月10日(日) 14:00~16:00~ 犬山市国際観光センター フロイアにて
- ★お問い合わせ・申し込みは 犬山市社会教育課 TEL 0568-44-0353 まで

## 比較文化研究会 市民開放講義

### 意外に知らない「旧暦」の話

「市民開放講義」の第6回目を担当することになり、10月22日(土)に「意外に知らない「旧暦」の話」と題する講演をさせていただきました。41名もの受講者で会場内は熱気にあふれ、講演する方としても大変嬉しく感じました。ご来場くださった方々にこの場をお借りしてお礼申し上げます。

今回テーマとして取り上げた「旧暦」は、現在も昔と変わらず私たちの生活に深くかかわっています。そのことを知って驚かれた方も多かったことと思います。これを機会に、皆さんも「旧暦」で季節感や月の満ち欠けを感じる生活を始めてみてはいかがでしょうか。

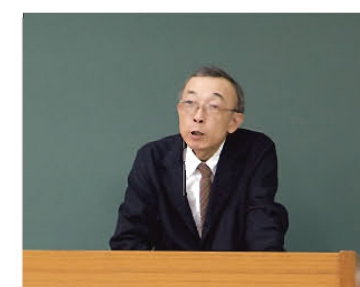
短期大学部 キャリアデザイン学科 日比野 光敏 教授



### 震災と政治

「市民開放講義」の7回目(最終回)を担当することとなり、名経祭が開催された10月23日(日)に講義を行いました。演題に取り上げたのは、「震災と政治」。3月11日(金)に発生した東日本大震災で、日本は地震・津波、原子力発電所の事故という事態に見舞われました。こうした事態にどう対処すればいいのか。政治の役割とは何なのか。講義の内容に受講者の方々の関心は高く、20名の聴講者が足を運んでくださいました。また、講義後も活発な意見が交わされ、有意義な時間が持たれたことを嬉しく思っています。

短期大学部 キャリアデザイン学科 高田 豊實 教授



# インターンシップ

## 平成23年度 インターンシップ

【インターンシップ】とは、一定期間、企業で研修生として就業体験ができる制度。今年も多くの学生がいち早く社会人生活を体験しました。

### JTB教育旅行名古屋支店 イメージと違う、旅行業の地道な仕事を体験

旅行関係に興味があった私は、私のイメージと現実とのギャップがなくなるよう仕事内容を知りたいと思い、JTBの教育旅行名古屋支店にお邪魔させていただきました。インターンシップ期間中は、仮想旅行計画を立てたり、営業に同行したり、空港でツアー客の見送りをしたり、社内で旅行手続きや確認作業のお手伝いをさせていただきました。私は旅行会社の仕事はお客様に旅行プランを提案し、あとはホテル

や飛行機の手配をするだけだと思っていましたが、食事や旅行先での移動手段の手配など細かい部分の確認作業が多く、華やかな仕事に見えて実際には根気のいる地道な作業の積み重ねだとわかりました。旅行業の地道な部分を体験でき、よかったです。自分を見直すきっかけにもなりました。

法学部 法学科 3年 鈴木 美智子 さん



### ゲンキー株式会社 全体を見ながら、効率良く仕事をする大切さを学びました

福井県を中心にエリアを拡大し、地域に信頼される店づくりを目指しているメガドラッグストア「ゲンキー株式会社」で、私はインターンシップ実習をさせていただきました。最初は、掃除、商品の補充や前出し、POP作成などを実施。後半は、売り場作りやバックヤードの整理をさせていただきました。バックヤードの整理はなかなか進みませんでしたが、「もっと自分が楽になるよう仕事をするように」とチーフ

からアドバイスをいただき、自分が動きやすいように備品や商品を移動。そこからスムーズに作業ができるようになりました。こうした経験から、全体を見て効率良く仕事をこなす大切さを学べたと思います。社員の方からアドバイスを直接聞くことができ、とてもためになった実習でした。

経済学部 現代経済学科 3年 丹羽 裕宣 さん



### ホテル名古屋ガーデンパレス 小さなことにも気づく接客を学ぶことができました

私は、ホテル名古屋ガーデンパレスでインターンシップの実習をさせていただきました。実習先をホテル業に決めたのは、私自身が将来サービス・料理・笑顔が一流のレストランを経営したいからです。そのためには、心を込めた接客サービスが必要だと思いました。実習ではフロントの皆さんが心のこもった笑顔で接客されていることに感心しました。サービスを仕事と考えるのではなく、お客様を友人や家族

のように捉え、小さなことでも気づいてあげる、そういう気持ちを持つことが大切だと学びました。また、「コミュニケーション不足」「笑顔の足りなさ」「日本語の不自由さ」といった自分の欠点も見つかったため、これらを就職活動の課題として取り組み、もっと素晴らしい人間になれるよう自分を磨きたいと思っています。

経営学部 経営学科 3年 田 松天 さん



### 太田会計事務所 就職活動前にインターンシップができてよかった

私は、太田会計事務所でインターンシップをさせていただきました。事務所の雰囲気はアルバイトの職場と違って緊張感にあふれており、私は監査補助業務としてお客様である会社の社員の給料データや仕訳帳の内容をパソコンに入力し、エクセルで売掛金管理表の合計金額の確認をしました。さらに、実際にお客様の会社へ同行し、監査業務を見学。お客様が行った仕訳の確認作業もさせていただきました。一

つひとつの仕訳に書かれている数字は味気ないですが、内容をよく見ると、とても奥が深いことがわかります。今回、就職活動前にインターンシップ体験ができたことで、私の欠点もよく理解できました。事務所の方々にはとても感謝しています。

法学部 法学科 3年 小田 正信 さん



### 犬山商工会議所 就職活動に役立つインターンシップ

初日に業務内容について教えていただいたのですが、実際に業務に就いてみると想像とは違うことばかりで戸惑いもありました。最初の5日間は、総務課で就職説明会や会議の準備を行いました。中でも会議に出席し、犬山の各企業の社長さんの前で挨拶ができたことは貴重な体験でした。残りの5日間は、経営支援課での研修。アンケートのほか、さまざまな依

頼で市内の事業所を訪問しました。インターンシップで社会人になることの大変さを学べたことは、就職活動に必ず生きてくると思います。社会人になっても今回のインターンシップで学んだことを忘れずに、真剣に仕事に取り組んでいきたいと思っています。

経営学部 経営学科 3年 川添 玄 さん



### 犬山商工会議所 自分の人生を考える大きな機会になりました

私はインターンシップで商工会議所を訪れ、大変貴重でよい経験をさせていただきました。仕事だけではなく、社会人として自分がどうあるべきか、多くのことを考え学ぶ機会になったと思います。インターンシップ期間中には、商工会議所の方々のお話を伺いながら資料を使ったわかりやすい説明を受け、仕事内容を理解することができました。また、会員の

方の職場にも連れて行っていただきお話を伺うなど、学生生活では味わえない体験ができました。これから就職活動が始まりますが、自分がどのような仕事に就くか、自分の人生を考える大きな機会となったのもこのインターンシップを通してです。本当に行っていたよかったです。

経営学部 経営学科 3年 武井 伸哲 さん



### 犬山市役所 貴重な経験になった、さまざまな公共施設での実習

私は、犬山市役所でインターンシップをさせていただきました。主に犬山市が管轄している公共施設での実習でした。児童センターでは、子育て支援や児童健全育成事業のお手伝い。市立図書館では、窓口・配架のお手伝い。観光案内所では、観光に訪れたお客様への接客。心身障害児デイサービスセンター

こすもす園では、心身障害児たちの言語・作業・理学・音楽訓練のお手伝いをさせていただきました。今回、インターンシップの実習で学んだ経験を、ぜひ社会に出た際に生かしたいと思いました。

法学部 法学科 3年 亀井 利昌 さん



### 小牧商工会議所 プレゼンテーションが最高の経験になりました

今回の研修で小牧商工会議所では、地域のイベント企画や中小企業者との交流、事業者に対する相談など、地域産業の活性化を図る活動をしていることがわかりました。私は書類整理や中小企業への挨拶訪問、説明会の受付、検定試験の受験者の合否データ入力などを担当。また最終日には課題を出され、

会議室でプレゼンテーションしましたが、これ私にとって最高の経験になったと思います。就職活動を行う上で、とても勉強になった10日間でした。このインターンシップでの経験を生かし、就職活動も頑張っていきたいと思います。

経済学部 現代経済学科 3年 松岡 俊樹 さん



## 学内コース別インターンシップ(キャリアデザイン学科)

8月初旬の3日間、キャリアデザイン学科の1年生全員が、リクルートスーツに身を包み、愛知県産業労働センターで「学内コース別インターンシップ」の研修を受けました。

本学科の就業力育成への取り組みは平成22年度に文部科学省の「大学生の就業力育成支援事業(GP採択事業)」に選定され、今回の研修はその事業の一環として実施されました。

参加したある学生は「周りと協力してみんなで働くことで会社が成り立っていることが実感できた」と研修の感想を述べていましたが、多くの学生にとって「会社とは何か、そして自分とは何か」に気づく大きなステップとなりました。

短期大学部 キャリアデザイン学科 代田 義勝 教授



## わいわい犬山フェスティバル

10月8日(土)・9日(日)、わいわい犬山フェスティバル(犬山市産業振興祭)に保育科学生やR.I.A\*のメンバー、エイサー、プラスバンドほかのクラブが参加！会場を大いに盛り上げました。

### 公開プレゼンテーションで発表

私たちR.I.Aは、公開プレゼンテーションを行いました。「地域安心・安全マップ」「地域自主防災」「農業データバンク」「外来魚マップ」など、私たちの取り組みや利用しているシステム(「eコミプラットフォーム」)について、各メンバーが分担しあい、発表を行いました。

当日は、市役所の方をはじめ小中学校の教員、地域住民の方々がたくさんお越しくださいました。貴重な体験をさせていただき、私たちにとって新たなスタートになったのではないかと思います。これからも、住みやすいまちづくり、地域のために活動していきます。ご期待ください！！

経済学部 現代経済学科 4年 塩原 浩章さん

\*R.I.A(リサーチ インテリジェンス エージェント)とは、経済学部の授業「地域調査」を受講した学生を中心とした学生の自主組織です。



プレゼンテーションをする塩原さん



体験コーナー

保育科1年生全員が参加！

### 「つくって遊ぼう！手づくりおもちゃコーナー」を学生が企画・運営

保育科では、1年生全員が地域連携事業の一環として参加しました。

本学で今年6月に開催したおもちゃインストラクターの講習会や「基礎造形」の授業で学んだ内容を発展させて、学生が3つの手づくりおもちゃコーナーを企画し、当日に向けて準備や打ち合わせを繰り返してきました。トイレットペーパーの芯とビニール袋を使って空気のかで飛ばす「紙コップロケット」では、つくった後に遊ぶことができる的を用意したため、子どもたちは夢中になって遊んでいました。

2日間で約100名の子どもの参加があり、作り上げる喜びや工夫して遊ぶ楽しさを味わってもらうことができ、会場は大いに盛り上がりました。

短期大学部 保育科 藤田 雅也 准教授



自分でつくった「いないいないばあ」で遊ぶ子ども

## キャリア教育研修会

### 尾北地区の高校進路担当の先生が、本学で研修会を行いました

高校と大学が連携した生涯教育を展開することを期待し、高校の先生が大学の授業やキャリアセンターにおける就職指導の様子を見学する「キャリア教育研修会」。愛知県のキャリア推進事業や地域交流の一環としても実施されるこの研修会に平成23年度は本学が選ばれ、今年度の主幹校である犬山南高校をサポートする形で、10月12日(水)午後2時より「キャリア教育研修会」が開催されました。

本学を訪れたのは、尾北地区の高等学校8校、計14名の進路担当の先生方。最初に、法学部の永沼淳子講師の講義「債権法総論」と人間生活学部の伊藤博美准教授の講義「保育原理」を2グループに分かれて見学していただきました。

「債権法」では、難しい債権法を具体的にわかりやすく板書で説明。また「保育原理」では、事前研究課題に基づいたグループワークで活発な学生の意見交換があり、高校の先生方もグループ活動を見学しながら、学生と言葉を交わす光景が見られました。

後半は、キャリアセンター村田部長が「大学におけるキャリア教育」というテーマで講演。「企業の入社試験は、その人材に企業として投資価値があるかどうかを見抜く試験である」「学生は自分に合った職業を探す、結局見つからずいつまでも自分探しで終わってしまうことが多い」「大事なのは、仕事に自分を合わせることはないか」と語り、先生方は納得した表情で聴き入っておられました。また、「超就職氷河期」と言われる大変厳しい就職状況の中、学生が内定を勝ち取るまでバックアップするキャリアセンターのきめ細やかな支援体制にも先生方は感心されていたようです。2時間

という短い時間でしたが、高校の先生方にとってはなかなか経験できない有意義な研修会となったことと思います。



授業見学をされる先生方

キャリアセンター 村田部長



法学部 永沼淳子講師の講義「債権法総論」



人間生活科学部 伊藤博美准教授の講義「保育原理」のワークショップ



### パナマ大学教授として活躍

私は2009年まで、日本国政府国費留学生として法学研究科博士後期課程に在籍していました。専門は国際取引法研究で、指導教授の岩崎一生先生や諸先生方には大変お世話になりました。特に岩崎先生には、必要な情報や資料収集に力を貸していただいたほか、論文作成の指導もいただき、とても感謝しています。おかげで法学修士および法学博士の学位を取得することができました。

現在はパナマ共和国に戻り、パナマで最も優れた国立大学として知られる「パナマ大学」に教授として就任し、主にビジネス法、経済法、パナマ

アメリカ国際関係論を担当しています。名経大で学んだ経験は、私に大きな自信を与えてくれました。その経験を生かし、これからも自分の研究を続けていきたいと思っています。

国立パナマ大学教授  
ソリス ロネル セクンディノさん  
大学院 法学研究科 修士課程 2005年修了  
大学院 法学研究科 博士後期課程 2009年修了



### 後援会沖縄県支部総会・教育懇談会を開催

6月25日(土)に沖縄県浦添市内で後援会沖縄県支部総会を開催しました。総会終了後、教育懇談会を開催し、沖縄県出身学生の父母10名と本学教員が個別懇談を行いました。

また、翌日には同窓会沖縄県支部懇親会を那覇市内で開催。17名の卒業生が参加し、学生時代の思い出話などで盛り上がり、盛況な懇親会となりました。

## 国際学会参加報告

5月26日(木)・27日(金)に北京にて開催されたThe International Network on Innovative Apprenticeshipの国際大会に参加しました。Asian Academic Society for Vocational Education and Trainingとの共催で、北京外国語大学が会場でした。

面白かったのは、邦画「おくりびと」に着想を得て、日本でいう「葬儀屋」の職業訓練カリキュラムについて研究された、台湾の国立雲林科学技術大学の先生方による発表でした。台湾でも「葬儀屋」は高収入を得ることができるため人気があり、最近では転職する人がいるほどだそうです。日台交流の活発さを感じた学会でした。

人間生活科学部 教育保育学科  
伊藤 博美 准教授



部会会場ポスター前にて



韓国技術教育学会 会長(中央)と記念撮影



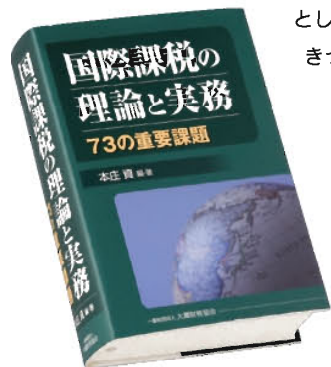
CHINA



## 『国際課税の理論と実務』

73の重要課題 大蔵財務協会 2011年8月発行  
大学院 法学研究科教授 本庄 資 編著

本庄資教授の編著『国際課税の理論と実務～73の重要課題』が大蔵財務協会から出版されました。本書では優秀な研究者と国際課税の実務に携わる当局のリーダー32名を精選し、最先端の国際課税問題について研を競う73の論文を掲載。「議論の多い基礎概念」「課税原則の理論とその執行」「ループホールを利用する租税回避と主要国の防止策」「見解の相違をめぐる課税紛争とその解決策」「一国では対処できない国際的脱税・租税回避に対する国際的協力」などの難問などについてわかりやすく解説し、問題の発生する原因を明らかにした上でその解決策を提言しています。「税の競争」が激化する中、各国は魅力のある税制改革を進める一方で、自国の税収を確保するため国際的租税回避を防止する措置を講じていますが、国際的タックス・プランニングでは、各国の税制の差異や租税条約の特典を利用する租税裁定取引によって実効税率の引下げを行っています。日本は、多国籍企業を誘致するため「税の競争」を進めるべきか、やせ細る税収を確保するため課税権の強化を図るべきか、選択の岐路に立たされています。税のアドバイザーとして租税実務界に進む人にとって、本書は、きつと良い指針となることと思います。



Profile



ほんじょう たすく  
1964年 京都大学法学部卒業後、国税庁に入庁し金沢国税局長に。1994年 国税不服審判所次長を最後に退官。国土庁大学政経学部・大学院経済学研究科教授、慶応義塾大学大学院商学研究科教授を経て名古屋経済大学大学院法学研究科教授。経済学博士。国際租税協会 (IFA) 日本支部理事長。

## 『アメリカの連邦預金保険制度』

日本経済評論社 2011年8月発行  
経済学部 現代経済学科教授 野村 重明 著

このたび、日本経済評論社から『アメリカの連邦預金保険制度』を出版しました。本書の基になったのは、ここ10年間にわたって本学の『経済経営論集』に発表してきた「米国連邦預金保険制度の危機と改革」です。米国では早くから預金保険制度が発達し、1829年にはニューヨーク州で類似の制度ができました。連邦レベルでも1933年の銀行恐慌後、金融機関の業態ごとに同制度が創設され、1970年代までは、たとえ金融機関が破綻しても当該預金者に一定額までを補償し、金融機関破綻に伴う預金取付けの連鎖を防ぐのに有効に機能しました。しかし、1980年代後半以降、金融機関の破綻の急増により預金保険機関の基金が枯渇したため、同制度自体が危機に陥り、大改革を迫られることとなりました。本書では、そうした預金保険制度の危機の原因、同制度の改革過程、その後の同制度を跡付けています。

1990年代後半以降の日本だけでなく、この10年程の間に世界的にも預金保険制度に関する関心やその重要性が高まってきています。預金保険制度には考えるべきどのような問題があるのかを、本書で汲み取っていたければ幸いです。



Profile



のむら しげあき  
1944年 長野県生まれ。1967年 大阪市立大学経済学部卒業後、同大学院経済学研究科博士課程単位取得。1977年 市郡学園短期大学講師。1983年 名古屋経済大学経済学部助教授。1987年 同学部教授。その後、同学部長を経て現在に至る。現在「大きすぎてつづかない」政策の展開について研究中。

## Relay Essay 015

## リレーエッセイ

### 「風に立つライオン」

まず、3月11日(金)に発生した三陸沖を震源とする東日本大震災にて犠牲になられた多くの方々のご冥福をお祈り致しますと共に、被災された方々に心よりお見舞いを申し上げます。また、台風15号で被害に遭われた方々にお見舞いを申し上げます。まさに、どこかの政治家か宗教家か失念しましたが、「今、日本(地球)は、怒っている」ようです。台風15号が去った翌朝、「被害はどれほどか?和歌山の卒業生は無事か?静岡の知人はどうだ?」と気になった私は、ネットで被害情報を集めていました(後に私の知り合いは、みんな無事であった事が判明)。そんな時、「青年海外協力隊」の文字が目飛び込んできました。「青年海外協力隊」のホームページに「海外協力隊を志す多くの人は、さだまさし氏の作詞・作曲の『風に立つライオン』に感銘し、『海外協力隊員』として旅立っていった』という記述がありました。

そこで、今一度この「風に立つライオン」を聴いてみたくなりました。この曲は、当時長崎大学病院の医師、柴田紘一郎氏から聞いた話と彼の書いた一通の手紙をもとに、さだまさし氏が作詞・作曲したもので、アフリカの壮大な風景、その土地での日々の暮らしの素晴らしさや大変さが歌わ

法学部 ビジネス法学科 後藤 典文 准教授

れていますが、その曲の1フレーズに「……やはり僕たちの国は 残念だけれど 何か大切なところで 道を間違えたようですね……」という詞があります。今の日本は、いわれのないイジメや子供への虐待、無差別的な殺人、自分勝手な強盗、はたまた天下りや政治不信……などの事件が問題となっているだけに、「～やはり僕たちの国は 残念だけれど 何か大切なところで 道を間違えたようですね～」という詞に改めて感じるものがありました。そして、この歌の後段の部分には日本にいる元恋人の「結婚」という報告に対しての気持ちが続いています(セツナイ)。どうあれ、この歌を知らない人も知っている人も、今一度「風に立つライオン」を聴いてみてはいかがでしょうか。

Profile

ごとう のりふみ  
1961年 名古屋生まれ。  
ビジネス法学科での担当科目は商法。研究テーマは「会社法における開示制度の諸問題」。保険法についても詳しく、改正された保険法の理論や実務に関する研究に取り組んでいる。日本私法学会所属。



●リレーエッセイ  
今回は、法学部 ビジネス法学科 中元 初美 教授です

メイケイのお弁当日和

vol.9

新シリーズ 愛知県ゆかりの歴史人物をテーマにしたお弁当

## 天下統一弁当を作ろう!

今回は百姓から天下人へと登りつめた「戦国一の出世頭」豊臣秀吉を紹介します。秀吉は農家に生まれ、はじめは日吉丸、やがて木下藤吉郎と名乗りました。織田信長に仕え、信長の死後に天下を統一。太閤検地や刀狩などを実施して全国を統治し、朝鮮半島にも出兵しました。今回はそんな「戦国一の出世頭」の秀吉に思いを馳せながらお弁当を作ってみました。

人間生活科学部 管理栄養学科 4年  
古川 祐子 さん

主食は金箔ちらし寿司。黄金の茶室、豪華絢爛な聚楽第や大坂城を築きあげたことから金箔を使い華やかさを出しました。おかずは、肉団子、万願寺唐辛子の素揚げ、カボチャの茶巾、ゴボウの白和え、大根のなます。デザートは市販品のういろうです。肉団子は低温でじっくり、最後は高温で揚げることで外はカリッ、中はフワフワに。そこに甘酢あんをたっぷりかけました。万願寺唐辛子の素揚げはサツと揚げて、ピリッと辛い青花椒とちりめんじゃこの佃煮でアクセントをつけました。

秀吉に縁のある食材を利用した天下統一弁当で、秀吉気分を味わってみませんか?



豊臣秀吉 弁当

一口メモ

- 万願寺唐辛子の素揚げ  
唐辛子は、秀吉の朝鮮出兵の際に妻さしのぎのために持ち込まれたといわれている。
- ゴボウの白和え  
故郷の尾張中村には年貢を課さないかわりに、年始祝いの挨拶に大根とゴボウを献上するように命令を出していた。
- 大根のなます  
大根のなますの上に飾った瓢箪は、秀吉が合戦の馬印として自分のシンボルとして使っていた。



## クラブ&サークル活動



### ●ラグビー部

#### A2リーグで全勝優勝を達成！

10月23日(日)、ラグビー部は東海学生A2リーグ(2部)において全勝優勝しました。引き続き、A1リーグ(1部)との入れ替えリーグに進出します。

#### ●A2リーグ

9月25日(日) 31-28 VS 名古屋大学	10月16日(日) 94-10 VS 名古屋商科大学
10月 2日(日) 121-14 VS 名古屋学院大学	10月23日(日) 48-19 VS 日本福祉大学
10月 9日(日) 38-33 VS 愛知教育大学	

#### ●A1-A2入替リーグ

11月 6日(日) 26-54 VS 中部大学
11月13日(日) 17-73 VS 愛知学院大学
11月20日(日) 試合開始:14:00 会場:愛知学院大学 VS 愛知教育大学(A2リーグ2位)

※入替リーグの最終成績が1位・2位は来年度A1リーグ(1部)所属、3位・4位はA2リーグ(2部)所属となります。

### ●剣道部

#### 東海学生剣道新人優勝大会に出場

10月2日(日)男子は、東海学生剣道新人優勝大会に出場しました。1回戦は東海学院大学に4-1で勝利。2回戦は中京大学に0-5で敗れました。1回戦はそれぞれがチームの流れを考えて戦うことができましたが、2回戦はなかなか自分の剣道ができなかったことが敗因だと思われます。今回の教訓を生かし、今後も練習に励みたいと思います。

#### 東海女子学生剣道新人優勝大会 & 全日本女子学生剣道優勝大会に出場

10月2日(日)東海女子学生剣道新人優勝大会に出場し結果は、朝日大学に1-3で敗戦。気迫が足りずいつもの動きができなかったのが敗因です。しかし、「次に繋げよう!」という気持ちで各自が試合に臨み、チームワークが高まりました。また11月6日(日)全日本女子学生剣道優勝大会に創部3年目で初出場し東北学院大学に敗れはしましたが、全国レベルの強さを体験でき、この経験を来年に繋げていきたいと思ひます。



### ●男子バスケットボール部

#### 第82回東海学生バスケットボールリーグ 入れ替え戦で、1部に昇格！

10月29日(土)・30日(日)の両日、2部1位名古屋経済大学と1部6位の富士常葉大学の入れ替え戦が行われました。10月29日(土)は、本学が前半、後半とも主導権を握り95-69で1部昇格に王手をかけました。続く10月30日(日)は、残念ながら70-74と惜敗。結果、1勝1敗となりましたが、得失点で勝る本学が1部昇格を決めました。

東海学生バスケットボールリーグ3部から2年目にして1部昇格という結果は、リーグ最速の快挙といえます。

ご声援、ありがとうございました。

### ●硬式野球部

#### 秋季リーグ戦の結果、第2位に！

10月26日(水)、秋季リーグ戦の全日程が終了しました。最終戦まで名古屋学院大学と優勝争いをしましたが、惜しくも3部2位という結果に終わり、2部との入れ替え戦には進めませんでした。「来春には必ず2部へ」という思いで今後も練習に励みたいと思ひます。声援、誠にありがとうございました。

#### 関東遠征で、東京六大学慶應・早稲田と対戦！

8月20日(土)~22日(月)、慶應義塾大学・早稲田大学・法政大学との交流戦を行いました。8月20日(土)の慶應戦は0-0の9回引き分け。21日(日)の早稲田戦は0-7で敗戦。22日(月)の法政との試合は雨で流れましたが、選手たちは慶應・早稲田との対戦に意気盛んに挑戦。甲子園で名を轟かせた広陵高校の有原選手と土生選手、2007年全国高校野球選手権大会で全国優勝を成し遂げた佐賀北高校の市丸選手など、一流選手のプレーを目の当たりにして感嘆の声を上げていました。早稲田の岡本監督の「野球を通じて、一社会人として立派に通用する人間教育をしていきたい」という、言葉が印象に残りました。

## 中・高ニュース

### ●市邨校

#### 体操女子 インターハイ完全優勝

東日本大震災を乗り越え、北東北地方で開催された今年の全国高校総体(インターハイ)。本校からは、体操部、テニス部、バドミントン部、剣道部が出場しました。

出場選手はそれぞれよく頑張った。テニス男子ダブルス(渡辺さん・伊藤さん)と、バドミントン女子ダブルス(有吉さん・樋口さん)のベスト4入賞をはじめ、選手全員が大活躍してくれました。

なかでも、体操女子の活躍ぶりは圧巻でした。ついに、悲願だった団体(杉村さん・高島さん・寺本さん・平野さん)初優勝を達成し、1年生の寺本明日香さんが個人総合で優勝したほか、種目別のゆか、平均台、段違い平行棒の3種目でも優勝。個人総合で3位に入賞した2年生の杉村美奈さんが種目別の跳馬で優勝と、女子体操の6冠すべてを市邨校で独占する完全優勝の快挙を成し遂げました。この栄誉をたたえ、9月30日(金)ローズコートホテルにて愛知県高等学校体育連盟会長、愛知体操協会会長を来賓に迎えて優勝祝賀会を開催。全国制覇の喜びをともに祝いました。

#### 寺本明日香さん 世界体操でも大活躍

10月7日(金)から16日(日)にかけて東京体育館で開催された第43回「世界体操競技選手権大会」に、日本代表の一員として出場した寺本明日香さん。団体では3種目で登場。なかでも跳馬は、当初予定されていた選手が本番直前にケガをしたための突然の代役でしたが、見事にその重責を果たし、日本女子体操団体のロンドンオリンピック出場権獲得に大きく貢献しました。

また、個人種目別の段違い平行棒でもエースの鶴見選手を上回る6位に入賞。ロンドンオリンピックの日本代表選手は来年5月に行われるNHK杯で決定されますが、この「世界体操競技選手権大会」の活躍により、寺本さんへの期待はますます高まっています。

### ●高蔵校

#### 属祭普通科1年生学年企画 超巨大壁画『明日の神話』

普通科全員で取り組んだ「超巨大壁画」は、180枚のB紙に2.5cm×2.5cmの色紙を21万枚貼り付けて作成されたモザイク画です。全体の大きさは縦5m、横27mにも及び、高蔵文化祭史上最大級の作品となっています。この壁画は、今年3月に起こった東日本大震災・原発事故への継続的な支援と、一日も早い復興への願いや希望、そして平和への祈りをひとつの大きな作品を通して地域や社会に発信するものです。その象徴的なものとして、「核」をテーマにした岡本太郎氏の「明日の神話」を作成しました。また今年、岡本太郎氏生誕100周年とも重なっています。

作成には普通科1年生全員(332人)が参加し、一人ひとりが少しずつパーツを分担して作ったものをつなぎ合わせて完成させました。まさに、「一人ひとりの力は小さくても、みんなが力を合わせればこんなにも大きなこと



中日新聞 平成23年5月9日付(夕刊)掲載写真 ※中日新聞社の許諾を得て転載

団体初優勝の表彰式 (左から寺本さん①、杉村さん②、高島さん③、平野さん④)



本校の文化祭シーズンに迎え、東日本大震災を乗り越え、北東北地方で開催された今年の全国高校総体(インターハイ)に出場した本校からは、体操部、テニス部、バドミントン部、剣道部が出場しました。出場選手はそれぞれよく頑張った。テニス男子ダブルス(渡辺さん・伊藤さん)と、バドミントン女子ダブルス(有吉さん・樋口さん)のベスト4入賞をはじめ、選手全員が大活躍してくれました。なかでも、体操女子の活躍ぶりは圧巻でした。ついに、悲願だった団体(杉村さん・高島さん・寺本さん・平野さん)初優勝を達成し、1年生の寺本明日香さんが個人総合で優勝したほか、種目別のゆか、平均台、段違い平行棒の3種目でも優勝。個人総合で3位に入賞した2年生の杉村美奈さんが種目別の跳馬で優勝と、女子体操の6冠すべてを市邨校で独占する完全優勝の快挙を成し遂げました。この栄誉をたたえ、9月30日(金)ローズコートホテルにて愛知県高等学校体育連盟会長、愛知体操協会会長を来賓に迎えて優勝祝賀会を開催。全国制覇の喜びをともに祝いました。

高蔵「明日の神話」貼り絵に 東邦 石巻の生徒に思い聞く

高蔵「明日の神話」貼り絵に 東邦 石巻の生徒に思い聞く

高蔵「明日の神話」貼り絵に 東邦 石巻の生徒に思い聞く

中日新聞 平成23年10月2日付(朝刊)掲載 ※中日新聞社の許諾を得て転載



# 入試日程

## 平成24年度 入試日程

※選考方法については、「2012年度入学試験要項」にてご確認ください。

**大学** 経済学部(現:現代経済学科) 経営学部(経:経営学科) 法学部(ビ:ビジネス法学科) 人間生活科学部(教:教育保育学科・管:管理栄養学科)  
**短期大学部** 保:保育科 キ:キャリアデザイン学科

試験区分	募集学科	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日	試験会場		
A O	全	Ⅳ期 エントリー	平成23年12月12日(月)~平成24年1月5日(木)	1月 8日(日)	1月10日(火)	犬山キャンパス	
		正式出願(専願)	平成24年 1月11日(水)~ 1月17日(火)	1月22日(日)	1月27日(金)		
		Ⅴ期 エントリー	平成24年 2月 1日(水)~ 2月27日(月)	3月 4日(日)	3月 5日(月)		
		正式出願(専願)	平成24年 3月 5日(月)~ 3月 7日(水)	3月12日(月)	3月15日(木)		
公募制推薦Ⅱ期	A方式 基礎力型	平成23年11月21日(月)~12月 2日(金)	12月11日(日)	12月16日(金)	犬山キャンパス・ 名駅サテライトキャンパス		
	B方式 小論文型						
	C方式 基礎力+面接型						
	D方式 小論文+面接型						
	E方式 自己PR型						
学 力	全	Ⅰ期	A日程	平成24年 1月 5日(木)~ 1月14日(土)	1月21日(土)	1月27日(金)	犬山キャンパス・名駅サテライトキャンパス
			B日程	平成24年 1月 5日(木)~ 1月27日(金)	2月 6日(月)	2月10日(金)	犬山キャンパス・名駅サテライトキャンパス 津・浜松・福井・松本・沖縄
			C日程	平成24年 2月 1日(水)~ 2月13日(月)	2月19日(日)	2月24日(金)	犬山キャンパス・名駅サテライトキャンパス 津・浜松・福井・松本
		Ⅱ期	平成24年 2月14日(火)~ 3月 5日(月)	3月12日(月)	3月15日(木)	犬山キャンパス・名駅サテライトキャンパス	
センター利用	全	Ⅰ期	平成24年 1月 5日(木)~ 2月 1日(水)	2月 3日(金)送受信	2月10日(金)	—	
		Ⅱ期	平成24年 2月 6日(月)~ 2月14日(火)	2月16日(木)送受信	2月24日(金)		
		Ⅲ期	平成24年 2月20日(月)~ 3月 7日(水)	3月 9日(金)送受信	3月15日(木)		
社会人	全	Ⅰ期	平成23年11月21日(月)~12月 2日(金)	12月11日(日)	12月16日(金)	犬山キャンパス	
		Ⅱ期	平成24年 2月14日(火)~ 3月 5日(月)	3月12日(月)	3月15日(木)		

**大学院** 法学研究科/法学専攻(修士課程)・企業法学専攻(博士後期課程) 会計学研究科/会計学専攻(博士前期課程・博士後期課程)  
 人間生活科学研究科/幼児保育学専攻(修士課程)・栄養管理栄養学専攻(修士課程)

募集研究科	入試区分	出願期間(消印有効)	試験日	合格発表日	試験会場	
法学研究科	法学 修士 Ⅱ期	平成24年1月 6日(金)~1月17日(火)	2月11日(土)	2月15日(水)	名駅サテライトキャンパス	
	企業法学 博士後期					
会計学研究科	会計学 博士前期 Ⅱ期	平成24年1月 6日(金)~1月17日(火)	2月12日(日)	2月15日(水)	名駅サテライトキャンパス	
	博士後期					
人間生活科学研究科	幼児保育学 栄養管理栄養学 修士	Ⅱ期	平成24年1月17日(火)~1月25日(水)	2月18日(土)	2月21日(火)	犬山キャンパス
		Ⅲ期	平成24年2月14日(火)~2月23日(木)	3月 4日(日)	3月 6日(火)	

## 学内奨学金

奨学金名	人 数	期 間	金 額	条件等
学業成績優秀者奨学金	大学 各学部1名	1ヵ年	各 20万円	大学:各学部1年次~3年次の学業成績最優秀者
	短大 各学科1名			短大:各学科1年次の学業成績最優秀者
学術・文化及びスポーツ等 優秀者奨学金	個人 1名	1回限り	10万円	学術・文化及びスポーツの分野において、特に顕著な成績をあげた個人及び学内団体
	団体 学内1団体		30万円	
資格取得試験合格者褒賞金	制限なし	在学期間中	100万円	在学中に「公認会計士試験」に合格した者
			70万円	在学中に「税理士試験(全科目)」に合格した者
			30万円	司法書士、社会保険労務士、中小企業診断士、不動産鑑定士の資格試験に合格した者
			10万円	行政書士、消費生活アドバイザー、ファイナンシャルプランナー(2級)、通関士 宅地建物取引主任者、税理士試験(科目合格者)の資格試験に合格した者
検定試験受験奨励金	制限なし	在学期間中	受験料の全額	(1)TOEIC 500点以上に達した者 (2)MOS(スペシャリスト、エキスパート)試験に合格した者

# 決算報告

## 平成22年度 学校法人市邨学園決算報告

### 資金収支計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
① 学生生徒等納付金収入	3,702,210	人件費支出	4,967,593
② 手数料収入	80,288	教育研究経費支出	876,513
寄付金収入	14,707	管理経費支出	397,603
③ 補助金収入	1,467,358	借入金等返済支出	331,421
資産運用収入	41,575	⑥ 施設関係支出	38,038
事業収入	1,660	⑦ 設備関係支出	71,979
雑収入	414,865	資産運用支出	148,933
④ 前受金収入	1,019,195	その他の支出	490,800
その他の収入	972,379	⑧ 資金支出調整勘定	△545,741
⑤ 資金収入調整勘定	△1,518,265	次年度繰越支払資金	3,531,826
前年度繰越支払資金	4,112,993		
収入の部合計	10,308,965	支出の部合計	10,308,965

①学生生徒等が納める授業料や入学金等です。  
 ②主に入学検定料です。  
 ③国や地方公共団体からの補助金です。  
 ④翌会計年度に属する収入を当該年度において収納したものです。  
 ⑤収入として計上したが未収となっているものや、前受金収入として前年度までに既に受け入れている収入を差し引くことにより資金の収入額を調整するための勘定です。  
 ⑥土地、建物、構築物等の取得による支出です。  
 ⑦教育用機器備品、その他の機器備品、図書等の取得による支出です。  
 ⑧支出として計上したが未払いとなっているものや前払金支出として前年度までに支払っている経費を差し引くことにより資金の支出額を調整するための勘定です。

### 消費収支計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位:千円)

消費収入の部		消費支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金	3,702,210	① 人件費	4,756,426
手数料	80,288	② 教育研究経費	1,464,917
寄付金	19,282	③ 管理経費	467,865
補助金	1,467,357	資産処分差額	3,564
資産運用収入	41,575	徴収不能引当金繰入額等	1,113
事業収入	1,660		
雑収入	272,194		
帰属収入合計	5,584,566		
基本金組入額合計	△9,014		
消費収入の部合計	5,575,552	消費支出の部合計	6,693,885
		当年度消費収支差額	△1,118,333

①教職員に支払われる給与等です。  
 ②教育研究活動に支出した諸経費です。  
 ③学校を管理する業務のために支出した諸経費です。

### 貸借対照表

(平成23年3月31日現在)

(単位:千円)

資産の部		負債・基本金及び消費収支差額の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	24,752,082	固定負債	3,726,871
有形固定資産	19,006,335	流動負債	2,062,143
その他の固定資産	5,745,747	基本金	30,004,804
流動資産	4,231,315	消費収支差額	△6,810,421
合計	28,983,397	合計	28,983,397

### 財産目録

(平成23年3月31日現在)

(単位:千円)

資産		負債	
科目	金額	科目	金額
(1) 固定資産	24,752,082	(1) 固定負債	3,726,871
(2) 流動資産	4,231,315	(2) 流動負債	2,062,143
資産合計	28,983,397	負債合計	5,789,014

### ① 資金収支計算書の概要

資金収支計算書は、年度中の諸活動に対するすべての収入及び支出の内容と年度中における支払資金のてん末を明らかにするものです。

#### 【収入の部】

- ・学生生徒等納付金収入は、前年度比141,374千円増加しました。
- ・手数料収入は、前年度比7,053千円減少しました。
- ・寄付金収入は、前年度比725千円増加しました。
- ・補助金収入は、前年度比94,499千円減少しました。
- ・資産運用収入は、前年度比10,835千円減少しました。
- ・雑収入は、前年度比254,271千円増加しました。
- ・前受金収入は、前年度比144,445千円減少しました。

#### 【支出の部】

- ・人件費支出は、前年度比236,473千円増加しました。
- ・教育研究経費支出は、前年度比33,438千円増加しました。
- ・管理経費支出は、前年度比27,661千円増加しました。
- ・借入金等返済支出は、前年度比10,521千円増加しました。
- ・施設関係支出は、前年度比28,843千円減少しました。
- ・設備関係支出は、前年度比74,228千円減少しました。
- ・資産運用支出は、前年度比130,230千円増加しました。
- ・次年度繰越支払資金は、前年度比581,166千円減少しました。

### ② 消費収支計算書の概要

消費収支計算書は、年度中の消費収入と消費支出の内容を明らかにし、消費収支の均衡状態を明らかにするものです。

- ・帰属収入合計は、前年度比158,582千円増加しました。
- ・人件費は、前年度比71,862千円増加しました。
- ・当年度も消費収支差額は、消費支出超過額となりました。
- ・人件費比率は86.3%で、消費収支係数は、マイナス22.0%です。

### ③ 貸借対照表の概要

貸借対照表は、財政状態を明らかにするために、年度末に保有するすべての資産、負債、基本金及び消費収支差額を表示しています。

- ・固定資産は、前年度比1,076,963千円減少しました。
- ・流動資産は、前年度比363,559千円減少しました。
- ・負債総額は、前年度比329,204千円減少しました。

### ④ 財産目録の概要

・当年度正味財産は、23,194,383千円で、前年度比1,109,318千円減少しました。

※借用財産は、長野県木曾町開田高原研修センターの土地・建物です。

### 監査結果について

私たち学校法人市邨学園の監事は、私立学校法第37条3項3号の規定に基づき監査を行うため、平成22年度の学校法人市邨学園の業務及び財産の状況について監査を実施いたしました。

監査の方法は、理事会その他重要な会議に出席するほか理事から事業の報告を聴取し、また重要資料を閲覧して業務の執行状況を監査し、また会計監査人と連携を取り財産の状況を監査いたしました。

監査の結果、理事の業務の執行については法令及び寄附行為に違反する重大な事実はなく、また平成22年度の学校法人市邨学園の財務書類等は当該年度末における財産の状況を適正に表示しているものと認められます。

平成23年5月25日